

福祉にいがた

Fukushi Niigata

CONTENTS

巻頭特集

新潟県内のNPO法人
現状と若者支援に取り組む「伴走舎」紹介
(2・3面)

- たすけあい基金活動報告
- 連載「社福法人の公益活動」その3
- 新潟医療福祉大生らが東北で車いす修理

6月号
2016
第766号



村山 陽「さんど豆の畠にて描く」（一水会委員・上越市在住）

新潟県内のNPO法人の 現状と活動例紹介

活発な若者支援と中山間地支援

特定非営利活動促進法(NPO法)が1998年に施行されて18年。新潟県内では近年、全国の傾向と同様に法に基づく認証NPO法人数の伸びが鈍化している。しかし、その中でも若者・教育・中山間地支援の分野は活動が活発である。県内の現状と「元気の良い」法人のひとつ、「伴走舎」(新潟市中央区)の活動を紹介する。

新潟県内NPO法人認証状況 ※平成28年4月1日現在

特定非営利活動の種類	申請数	認証数	不認証数	解散数	(うち取消)
1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動	238	235	2	35	4
2 社会教育の推進を図る活動	55	54		9	1
3 まちづくりの推進を図る活動	115	115		21	2
4 観光の振興を図る活動	4	4			
5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	5	5			
6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	82	82		10	
7 環境の保全を図る活動	63	63		13	
8 災害救援活動	6	6			
9 地域安全活動	11	11		1	
10 人権の擁護又は平和の推進を図る活動	11	11		2	
11 国際協力の活動	13	13		6	
12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動				1	
13 子どもの健全育成を図る活動	43	42		6	1
14 情報化社会の発展を図る活動	6	6		1	
15 科学技術の振興を図る活動	5	5			
16 経済活動の活性化を図る活動	9	9		2	
17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	14	14		2	
18 消費者の保護を図る活動	4	4		2	
19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動の援助の活動	7	7		2	1
20 以上の活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動					
計	691	686	2	113	9

(新潟県ホームページより)

NPO法は、阪神・淡路大震災を契機に議員立法で成立したもので、「ボランテニア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動としての特定非営利活

動の健全な発展を促進し、もって公益の増進に寄与することを目的」としている。施行時の98年に23だった全国認証法人数は、現在50,870(2016年

3月末現在)に膨れあがったが、ここ4年ほどは伸びが低くなっている。

新潟県を見ると、全体数が693(県所管441、新潟市252)16年3月末現在)で全国的には下位にあるとともに、やはり最近伸びが鈍化している。NPOを応援・推進する全県的なネットワークである「新潟NPO協会」では「公益法人制度改革で社会貢献活動の組織形態が増えたことと、東北の復興事業費横領や県内での乳児死亡事件などでNPOを疑問視することも一因ではないか」と推測する。

併せて、「法人の認証取り消し」が出始めていることも憂慮する。事務局機能の低下や活動の核となる人材不足などが主な理由だが、新潟NPO協会では「事務局力向上や運営相談などでフォローしている」と下

支えにも力を入れている。

こうした中で、若者支援では、「伴走舎」や「イツモノトコ」を拠点とする「新潟ねっと」(新潟市西区)などが若者の居場所づくりから就労への手助けに力を注いでいる。また、中山間地関連では、十日町や村上では都市部などからの移住支援に頑張っている。教育関係でも学校と地域・社会をつなぐ場づくりに取り組んできた「みらいずworks」(新潟市西区)などが精力的な活動を行っている一例だという。

新潟NPO協会の井上基之事務局長は「制度の狭間にある課題・問題をすくい上げていくNPOの原点をこれからも支援していきたい」と話すとともに「よりよい社会にするために、ミッションを決めて、それを実現していったほしい。同時に社会との接点、地域との連携の中で活動してほしい」と今後のNPO法人の活躍に期待を寄せている。

若者支える地域の輪

「行商」待ちわびるお年寄りら

伴走舎

地域の輪の中で、生きづ

らさを抱えた子どもや若者に寄り添い、その支援に取り組む「伴走舎」は2009年秋、新潟市中央区沼垂に開設された。セミナー中心の活動から「現場が持ちたい。居場所づくりをしたい」との思いを実現させたもので、拠点施設は「沼垂よりどころ」。利用する若者らは、運営スタッフと一緒にいろいろな活動に参加して



リヤカーの「行商」が来ることをお得意さんは楽しみに待っている

いる。

活動の柱の一つ「行商」サービスは、週2回の午後、沼垂地区の2つのコースを回っている。スタッフと3、4人の若者が、リヤカーを引いてお得意さんを2時間余りで巡回する。「沼垂やさい村の行商サービスです。お薦め品の西区のカブとズッキーニはいかがですか」と交代でマイクを握る。野菜をはじめ、卵や日用品、せんべいなどのお菓子類、缶詰、しょうゆ団子など品ぞろえも豊富だ。

心待ちにしているお年寄りは「障子の



喫茶スペースには、思い思いの「居場所」がある

張り替えなど一年中お世話になってるの。(畑作りを手伝ってもらった)ナスもキュウリも元気だよ」と笑顔でコンニャクやニンジンなどを買っていた。「若い人が頑張っているから応援したい」と来訪がうれしくて仕方ない様子。

一方、「いろんな人と話ができるから楽しい」、「みんな気軽に声を掛けてくれるから、安心して行商できる」と参加する若者たちの気分も晴れやかになる。販売だけでなく、お得意さんとの会話の時間を大切にしている。リヤカーを引きながら笑い声が絶えない。しばらく行商に参加しない若者を心配し、伴走舎の様子を見に来たお得意さんもある。強い絆が出来ている。

活動としては、水曜日午後からの「居場所」や金曜日昼の「みんなdeランチ」もある。「居場所」ではゲームや体操、軽作業も用意されている。ゆったり好きなことをする人もいる。以前は山形から月1回通ってくる例もあった。全国的に「居場所・行き場」が少ないことを示している。あまりにも来訪者が多くなり、ス

な気が出来る。運営に当たる事務局長の青木洋之さんは「自分で考えさせることを心掛けてい

る。利用者の特性を生かし、地域とのかかわりの中でやっていきたい」と話す。居場所を確保し、その上の「就労という出口づくりも

したい」と今後を見据える。地ビール「沼垂ビール」の工場建設にかかわり、今

も1人がビール製造に携わっている。シャッター通りの商店街をよみがえらせた「沼垂テラス」にも関与、

地域の茶の間「よろてば沼垂」も立ち上げるなど、沼垂という地域社会と強く結びつく中で若者支援の取り

組みを加速させている。

NPO法人「いがた若者自立支援ネットワーク 伴走舎」不登校、ひきこもり、ニートなどの若者らに寄り添いながら社会参加への道を歩むことを方針とする。運営スタッフは3人。地域活動支援センターである拠点施設の入り口には八百屋の「やさしい村・よろ

や」があり、奥には喫茶スペースがある。利用時間は月々金曜日の10時から16時。〒950-0007 新潟市中央区沼垂東2-19-1 4 東陽スカイマンション1階。☎025-248-5590。電話をしてから訪問・利用を。

県民たすけあい基金助成事業紹介

NPO法人ねこちぐら

理事長 石橋敬雄

〒959-0305 弥彦村矢作1749-1

電話 0256-94-3897

地域の居場所づくりを通し支援

NPO法人ねこちぐらは、高齢者や障がい者、子

どもやその家族を支援するため、コミュニティカフェ・旬菜茶房ねこちぐらを活動拠点として、多職種連携による講演会や交流会、食と農の連携イベントなど多彩な活動に取り組んでいます。

旬菜茶房ねこちぐらは、弥彦村矢作の安達さんが自宅の一部を開放する「住み開き」により平成24年2月に開所し、家屋にギャラリーやカフェスペースを設けるほか、敷地内にある畑を体験農園として開墾整備

し、子どもから高齢者まで幅広い世代が活用できる拠

点になっています。開所以来、地域コミュニティやNPO、趣旨に賛同した篤志家などの支援により地域の居場所づくりに取り組むほか、食育推進活動として「親子料理教室」や「スイカ・メロン収穫体験」に取り組んだり、子育て支援活動として「子育て講演会」や「子ども虐待防止セミナー」、「子育てサロン」に取り組んだりしています。

今後NPO法人ねこちぐらでは、多職種連携により地域の見守り支え合いの輪を広げ、誰もがいきいきと安心して暮らせる地域社会づくりに貢献して参ります。



親子料理教室



子ども虐待防止セミナー



すいか・メロン収穫体験

平成26年度は、新潟県の自殺率で全国平均と比べ割合の高い若年層や高齢層への対策に焦点を当て、家族や支援者が抱える問題をテーマに「認知症・高齢者を支援する人への心のケアセミナー」、「問題を抱える子どもの支援セミナー」、「思春期における心の支援セミナー」を実施。延べ120名が参加しました。

また平成27年度は、新潟県の子ども虐待通報件数が上昇していることを鑑み、子ども虐待防止や発達障がいテーマに「子ども虐待防止セミナー」「子ども虐待の現状とこれから」、「映画『みんなの学校』上映&子育て講演会」を実施。延べ160名が参加しました。

平成28年度 社会福祉関係職員研修実施計画表

・研修会は新潟県社会福祉協議会ホームページからお申し込みください。(http://www.fukushiniiatga.or.jp)
 ※都合により日程・研修内容、申込開始日、申込締切日等変更する場合がありますのであらかじめご了承ください

区分	研修名	受講対象者	実施予定日・会場	予定定員(人)
新任職員研修	社会福祉施設新任職員研修	職務経験2年未満の施設新任職員	[第1回] 平成28年6月1日・2日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》	120
			[第2回] 平成28年6月16日・17日(木・金)《燕三条地場産業センターメッセピア》	90
			[第3回] 平成28年6月22日・23日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》	120
			[第4回] 平成28年6月29日・30日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》	120
中堅職員研修	社会福祉施設中堅職員研修	職務経験3年以上で主任、係長の職に就いていない中堅職員	[第1回] 平成28年6月7日・8日(火・水)《新潟ユニゾンプラザ》	110
			[第2回] 平成28年7月5日・6日(火・水)《新潟ユニゾンプラザ》	110
			[第3回] 平成28年7月19日・20日(火・水)《燕三条地場産業センターメッセピア》	110
指導監督職員研修	社会福祉施設指導的職員研修	主任、係長、事務長の役職にある職員	[第1回] 平成28年6月20日・21日(月・火)《新潟ユニゾンプラザ》	70
			[第2回] 平成28年6月27日・28日(月・火)《新潟ユニゾンプラザ》	70
			[第3回] 平成28年7月21日・22日(木・金)《燕三条地場産業センターメッセピア》	70
キャリアパス対応 生涯研修課程	初任者コース	職務経験3年以下の新任職員	[第1回] 平成28年8月17日・18日(水・木)《燕三条地場産業センターメッセピア》 [第2回] 平成28年8月24日・25日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》	60 60
	中堅職員コース	職務経験概ね4年以上で主任、係長に就いていない中堅職員	[第1回] 平成28年9月14日・15日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》 [第2回] 平成28年10月26日・27日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》 [第3回] 平成28年11月14日・15日(月・火)《燕三条地場産業センターメッセピア》	60 60 60
	チームリーダーコース	主任、係長に就いている職員又はそれに該当する指導的職員	[第1回] 平成28年10月11日・12日(火・水)《燕三条地場産業センターメッセピア》 [第2回] 平成28年11月29日・30日(火・水)《新潟ユニゾンプラザ》	60 60
	管理者コース	施設長・事務局長等の役職にある職員、又はそれに該当する管理者	平成28年9月29日・30日(木・金)《新潟ユニゾンプラザ》	50
	社会福祉施設運営管理者研修 法人監事研修 社会福祉トップセミナー	理事長、施設長、事務局長等の運営管理者 社会福祉法人の監事 会長・理事長、事務局長等施設経営者	平成28年7月12日(火)《新潟ユニゾンプラザ》 平成28年7月27日(水)《新潟ユニゾンプラザ》 平成28年10月5日(水)《新潟ユニゾンプラザ》	100 70 70
テーマ別研修	接遇研修 (初任者コース)	職務経験2年未満の新任職員	[第1回] 平成28年6月3日(金)《新潟ユニゾンプラザ》 [第2回] 平成28年6月13日(月)《燕三条地場産業センターリサーチコア》 [第3回] 平成28年6月24日(金)《新潟ユニゾンプラザ》	70 70 70
	接遇研修 (リーダーコース)	職務経験5年以上の指導的職員	[第1回] 平成28年7月7日(木)《新潟ユニゾンプラザ》 [第2回] 平成28年7月14日(木)《新潟ユニゾンプラザ》 [第3回] 平成28年7月25日(月)《燕三条地場産業センターメッセピア》	70 70 70
	職場研修担当職員研修 I [前期コース]	社会福祉施設における職員研修担当者	平成28年8月8日・9日(月・火)《新潟ユニゾンプラザ》	90
	職場研修担当職員研修 II [後期コース]	社会福祉施設における職員研修担当者	平成28年8月31日・9月1日(水・木)《新潟ユニゾンプラザ》	90
	看護職員研修	職務経験2年以上の施設勤務の看護職員	平成28年11月17日(木)《新潟ユニゾンプラザ》	70
	アクティビティケア研修	福祉関係職員	平成28年7月1日(金)《新潟ユニゾンプラザ》	120
	気づき力研修	経験4年以上で主任・係長の職に就いていない中堅職員 経験4年以上で主任・係長の職に就いている中堅職員	平成28年8月3日(水)《新潟ユニゾンプラザ》 平成28年8月23日(火)《新潟ユニゾンプラザ》	120 120
	コミュニティソーシャル ワーク実践者養成研修	福祉関係職員	平成28年8月4日・5日(木・金)《新潟ユニゾンプラザ》	60
	認知症ケア・対応研修	福祉関係職員	[第1回] 平成28年8月30日(火)《新潟ユニゾンプラザ》 [第2回] 平成28年9月23日(金)《新潟ユニゾンプラザ》	160 160
	コミュニケーションスキルアップ 研修(初任者コース)	職務経験2年未満の新任職員	平成28年9月1日(木)《新潟ユニゾンプラザ》	140
	コミュニケーションスキルアップ 研修(リーダーコース)	職務経験10年以上の指導的職員	平成28年9月6日(火)《新潟ユニゾンプラザ》	120
	メンタルヘルス研修(一般職員コース)	福祉関係一般職員	平成28年9月8日(木)《新潟ユニゾンプラザ》	120
	モチベーションアップ研修	福祉関係職員	平成28年12月12日(月)《新潟ユニゾンプラザ》 平成28年12月13日(火)《燕三条地場産業センターメッセピア》	100 100
	看取りケア研修	福祉関係職員	平成28年12月14日(水)《新潟ユニゾンプラザ》	120
	口腔ケア研修	福祉関係職員	平成28年12月5日(月)《新潟ユニゾンプラザ》	120
	虐待防止・対策研修	施設長・事務局長等の役職にある職員、又はそれに該当する管理者	平成28年12月20日(火)《新潟ユニゾンプラザ》	120
コーチング研修	職務経験10年以上の指導的職員	平成28年11月7日(月)《新潟ユニゾンプラザ》	100	
制度改革対応セミナー	社会福祉施設、市町村社会福祉協議会の役員・職員	平成28年7月29日(金)《新潟ユニゾンプラザ》 平成28年11月中旬《新潟ユニゾンプラザ》	100 100	



行きたい所へ、
行きたい時に
ほしいものを、
ほしい時に

ふらりと立ち寄ったコンビニ、どれにしようかと商品棚を眺める私の隣に、白杖を持ったお客さんが並びました。そこにすかさずやってきたのはコンビニの店員。「今日は〇〇と〇〇、〇〇、〇〇があります。どれになさいますか」と、慣れた様子で商品棚に陳列された総菜の名前を読み上げ、言葉で伝えていきます。「じゃあ、〇〇にしようかな。それから〇〇もほしいんだけど…」そう言ってお客さんと店員は別のコーナーへと向かいました。優

柔不断に悩んでいた私よりも、サクサクとスムーズに買い物を済ませていきます。

今回私が出会ったお客さんのように、自ら声を出して店員とのやり取りができれば良いのですが、忙しうで声をかけられなかったり、何回も説明させてしまうことを躊躇して、同じ物や目的と違う物を買ってしまったたり等、心理的な葛藤があるパターンも少なくないといえます。また、たとえ声をかけることができたとしても、店員に毎回サポートしてもらえる保証はありません。結果、自分が手に取った物がどうい品物なのか、よくわからない状態のまま買い物をする、それが常であるという方もいるようです。

点字による表記や盲導犬との外出、ガイドヘルパーの利用、また最近では一部のスーパーやデパート等で、案内人（コンシェルジュ）を配置し、買い物の手伝いをするサービスもあります。どれもより快適な外出・買い物を助ける、非常に効果的な方法ですが、

盲導犬の入店を断られたり、急な買い物の要望にはなかなかヘルパー対応ができなかったりと、課題があるのもまた事実です。

最近では、アプリを通して商品位置を案内・確認できたり、タグを読み取ることで商品情報を音声として聞けたりする技術の開発もされているのだから。課題の数だけ様々な分野で工夫・試行錯誤が行われています。

「買い物」は生活をする上で不可欠な行為。行きたい時に行きたい場所に行き、品物を吟味し、選択し、購入するというのが本来のあり方だと思えます。障害の程度によるところもあるとは思いますが、誰もが当たり前前に、買い物ができる。楽しめる…そんな環境を整えていくことの重要性を感じた一場面でした。

(実央)



＜夏の予定はお決まりですか？＞

●まだまだ間に合います。長めの休みで国内ロング方面へ！●

北海道・九州・沖縄など…

●TDR®へ行く！JR付パックプラン好評発売中！●

夏休みをずらしておトクに泊まろう！

●海外旅行はルックJTBで！●

ワイワイファミリープランは2歳以上12歳未満の子どもはなんと半額！！

(諸条件がございますので詳細はご確認ください)

■JTBは旅行だけではございません！■

夏の贈り物にJTBのギフト券はいかがでしょう！

【旅行券・ギフト券・カタログギフト商品】を各種取り揃えております。

〜〜皆様の旅のこと・贈り物のこと・何でもお気軽にご相談ください〜〜

(株)JTB関東 法人営業新潟支店／新潟市中央区東万代町1-30 3階

電話：025-255-5101 FAX：025-248-7687

金融機関	支店名	口座番号
第四銀行	白山支店	普1590791
北越銀行	県庁支店	普0248090
大光銀行	新潟支店	普3013634
口座名義	社会福祉法人 新潟県共同募金会	

※窓口での振込手数料無料です。

**熊本・大分県義援金
募集中**

4月14日熊本地方を震源とする地震により、甚大な被害が発生しました。被災を受けた方々を支援するために災害義援金の募集をしております。

また、大分県でも被害があり義援金の募集をしております。

詳しくは当会ホームページをご覧ください。
 ご協力お願いします。

**熊本地震支援金
「ボラサポ・九州」募集中**

中央共同募金会では、熊本地震で被災された方々への支援・救済活動を行うNPO・ボランティアグループなどの活動を支援するため『赤い羽根「災害ボラソティア・NPO活動サポート募金」・九州』（ボラサポ九州）の募集を開始しました。この集まった支援金をもとに救済活動の支援をいたします。

**あったか雪募金
ご協力に感謝**

1月1日から3月31日まで実施した「あったか雪募金」には県内の皆様をはじめ、県外の新潟県出身者及び県人会の皆様のご協力により217万1016円という多額の募金が寄せられました。心からお礼を申し上げます。

**伝えてください
「36℃の言葉。」**

日本福祉大学と朝日新聞社は、「わたしと福祉」をテーマとした第14回高校生福祉文化賞エッセイコンテストの作品を募集しています。「36℃の言葉。」というキャッチフレーズには、高校生自身の体温が伝わる言葉で語ってほしいという思いが込められています。

4つの分野「ひと・まち・暮らしのなかで」「スポーツとわたし」「日常のなかでつながる世界」「社会のなかの

『どうして?』の中から一つを選び、身近な体験を通して感じた「福祉への思い」を800字以内にまとめて下さい。

応募締切は、7月30日(土)で当日消印有効です。郵送の場合は、〒520-1102 滋賀県高島市野田1678、(株)TADコーポレーション「日本福祉大学高校生福祉文化賞」事務局に、Eメールの場合は、1essay@mln-fukushi.ac.jpへ送ってください。

第14回高校生福祉文化エッセイコンテスト募集

中央競馬馬主社会福祉財団は、民間社会福祉施設等に勤務する職員が、外国の施設における実習を通じて施設サービスの専門的な知識、技能を修得し、社会福祉施設サービスの向上に資することを目的に、研修費用を助成する事業を行っています。募集する研修生については、職種や年齢、福

**平成29年度の
民間社会福祉施設職員
海外研修生を募集**

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団

福祉施設等での経験年数、英語能力などの要件があります。応募締め切りは7月31日(日)です。

詳しくは、新潟県福祉保健部福祉保健課地域福祉班(電話 025-280-5176)までお問い合わせいただくか、財団ホームページをご覧ください。

高齢者やその家族の皆さん！

～無料の地域相談会をご利用ください。～

新潟県高齢者総合相談センターでは、市町村社会福祉協議会のご協力により、地域に出向いての弁護士による「法律」及び不動産鑑定士による「不動産の鑑定・利活用」の無料相談会を下記とおり実施します。是非ご利用ください。

問合せ先は、開催地の社会福祉協議会、又は、新潟県高齢者総合相談センター（電話 025-285-4165）

(1) 「法律相談」

開催日	開催地社協	相談会場
6/10(金)	刈羽村社協	刈羽村老人福祉センター
6/23(木)	村上市社協山北支所	福祉センターゆり花会館
6/27(月)	上越市社協	上越市総合福祉センター
6/28(火)	新発田市社協	新発田市ボランティアセンター
7/6(水)	湯沢町社協	湯沢町総合福祉センター
7/7(木)	南魚沼市社協	南魚沼市福祉センターしらゆり
7/12(火)	十日町市社協	十日町市民交流センター
8/26(金)	三条市社協	三条市総合福祉センター
9/14(水)	上越市社協柿崎区所	柿崎福祉センター
9/14(水)	津南町社協	津南町社会福祉協議会
9/14(水)	関川村社協	関川村役場
9/15(木)	田上町社協	田上町総合保健福祉センター
10/28(金)	燕市社協	燕市民交流センター

(2) 不動産の鑑定・利活用相談

開催日	開催地社協	相談会場
6/10(金)	刈羽村社協	刈羽村老人福祉センター
7/6(水)	糸魚川市社協	糸魚川ビーチホールまがたま
7/26(火)	新発田市社協	新発田市ボランティアセンター
8/8(月)	見附市社協	見附市保健福祉センター
8/31(水)	小千谷市社協	サンラックおぢや
9/7(水)	湯沢町社協	湯沢町総合福祉センター
10/11(火)	十日町市社協	十日町市民交流センター
10/28(金)	燕市社協	燕市民交流センター
10/28(金)	三条市社協	三条市総合福祉センター
11/14(月)	上越市社協	上越市総合福祉センター
11/22(火)	上越市社協吉川区所	福寿荘

機関誌「福祉にいがた」「福祉にいがた オアシス21」の広告募集

「オアシス21」は8・12・2月の年3回（2万部）、「福祉にいがた」は前記を除く年9回（1万5千部）発行しており両者合わせて通年で読者にお届けしております。

配布先は、市区町村社会福祉協議会、保育園を含む社会福祉施設、小学校から大学までの教育機関、銀行や図書館・公民館窓口などであり、幅広い方々の目に触れる機会の多い所です。

区分	大きさ	掲載料	カラー	半年契約	年間契約
全ページ (裏表紙)	縦25.5cm ×横17cm	14万円	18万円 (20万円)	70万円 カラー90万円	140万円 カラー180万円
半ページ	縦12.5cm ×横17cm	7.5万円	10万円 (12万円)	37.5万円 カラー50万円	75万円 カラー100万円
2 段	縦10cm ×横17cm	6万円	8万円	30万円 カラー40万円	60万円 カラー80万円
1 段	縦5cm ×横17cm	3万円	4万円	15万円 カラー20万円	30万円 カラー40万円

*消費税別 *版下代は広告主負担 *カラーのカッコ内は裏表紙料金

問い合わせ 新潟県社会福祉協議会 企画広報課 ☎025(281)5584

福祉の店 味わい散歩

指定障がい福祉サービス事業所 梨の里

社会福祉法人燕・西浦原福祉会

(新潟市南区上曲通61-1)

◇9時～17時15分

◇土・日・祝日休み

◇TEL (025) (375) 29002



無添加で優しいジャムとコンポート

ブランド名は「月がたすいーと」。旧月潟村など南区で採れた果物のおいしさを凝縮、カットの形から名付けた「三日月コンポート」と「おひさまジャム」を製造・販売をしている。「果物そのものの味と香りがある」とリピーターも多い。

旬に合わせて、コンポートは桃と梨、りんご、ルレクチエの4種類、ジャムはさらにイチジク、ぶどう、梅、いちごなどを加えた10種類程度で果肉がたっぷり、甘さも控えめ。添加物はなく、子どもが安心して食べられ、コンポートもお年寄りに優しい歯ごた

えだ。

果物畑に囲まれた施設で、調理スタッフと利用メンバーが協力、皮むきや洗いから煮詰



めて瓶詰めする一連の作業をこなす。訪れた時は、いちごジャム作りに忙しい最中。いちごをカットしていたメンバーの女性は「楽しいよ」とにこり。

店頭に並ぶ。

ジャム・コンポート作りを始めて15年、年間6000本を出荷するが、今後は「ギフトに力を入れたい」と話す。岩室温泉の観光施設「いわむろや」や福祉の店「パレット」(新潟市中央区・ユニゾンプラザ)などでも旬の甘みが手に入る。

福祉NEWS

2016年4月11日～5月10日

■成年後見制度

弁護士ら不正最多37件

認知症などで判断能力が十分でない人の財産管理を行う成年後見制度で、後見人を務めた弁護士や司法書士ら「専門職」による財産の着服といった不正が、昨年1年間に37件(被害総額1億1千万円)確認され、件数としては過去最悪だったことが4月13日、最高裁の調査で分かった。

■成年後見制度 利用申し立て

3万4782件で過去最多

成年後見制度の利用申し立てが昨年(2015年)1年間で過去最多だったことが4月27日、最高裁のまとめで分かった。弁護士など親族以外の第三者が選任された割合も過去最高で初めて7割を超え、

制度の利用が着実に進んでいる実態が浮かび上がった。

■介護職場 うつ深刻

～労災申請5年で倍増～

仕事のストレスが原因でうつ病などの精神疾患を発症したとして、労災を申請した介護職員が2014年度までの5年間で2倍以上に増えたことが5月7日分かった。認定された人も3倍に増加し、業種別の順位もトップに上昇。慢性的な人手不足が続く介護業界の深刻な職場環境の悪化が浮き彫りになった。

■認知症 初めての本人調査へ

厚生労働省は2016年度中にも認知症の人たちから初めての聞き取り調査を実施する。医療や介護、就労などの施策に反映させるのが

狙いだ。国の認知症施策は、家族による介護など「支える側」に重点が置かれてきたが「本人重視」へと転換する。

■育児・介護 同時ケア25万人

～政府初調査～

育児と介護の「ダブルケア」に直面している人が全国で約25万人に上り、8割が30～40代であることが4月28日、内閣府の推計で分かった。子育てや親の介護を理由とした離職が問題となる中、働き盛りの世代に最も重い負担がかかっている。ダブルケアに関する政府調査は初めて。ダブルケアを担う人は今後さらに増えると思われる。仕事と家庭を両立させ、負担を緩和するための実効性のある支援が急務となっている。

社福法人の公益活動

その3

◆法人情報◆

本部所在地
 燕市吉田大保町25番15号
 電話 0256-93-6464
 F A X 0256-77-8412
 e-taiyou.com

モデル的にシェアハウス運営開始

社会福祉法人吉田福祉会

近年の福祉ニーズは、従来とは構造的に異なる形で拡大してきましたが、当法人においても一社会福祉法人として、地域に生ずる新たなニーズに積極的に応えてきました。

平成17年、既存のデイサービスセンターに「ナイトステイ」と「要介護者向け居住」、「配食」のサービスを付加したモデル事業を実施し、これらのサービスとして創設された小規模多機能型居宅介護へと移行しました。小規模多機能型居宅介護は、この6月に4カ所目となる施設が開設し

ますが、これによって事業区域としている吉田地域の全小学校区にそれを整えることとなります。また、新設の「小規模」の敷地内には、家庭的な住宅での共同生活において、暮らしを軸

に地域とつながる住まいとしてシェアハウス運営をモデル的に開始します。平成4年から開始した配食サービスは、平成22年に障がい者の就労支援の場となる「就労継続支援事業(A

型)あったかハート」から提供することとしました。平成20年に職員の福利厚生の一環として始めた事業所内保育施設は、その後、燕市の保育園民営化に合わせ認可保育園となりました。その保育園は昨年、子ども園へ移行し、現在その定員は280名へと拡大しています。これらにより福祉3分野で事業を行うこととなりました。

地域での包括ケアにおいて、特に医療分野との連携は欠かせませんが、当法人では、平成27月4月から、燕市の委託により「燕市在宅医療・介護連携事業」を開始し、この事業は今年度から「燕・弥彦医療介護センター」となり、関連事業を一体化して機能強化を図ることとなります。

高齢者生活支援施設
長善のと 平成28年6月 オープン予定!!
 粟生津の名門「鈴木邸」跡地に建設する 木造平屋建ての施設です
入居者を募集! 燕市民限定の施設となります。
 現在、市外で入居されている方も申込みできます。住みなれたこの地域で暮らしませんか…。

《施設内容》	
グループホーム	認知症の方々をスタッフがお世話し、一緒に暮らします。 ●入居定員…9名
小規模多機能センター	通い・訪問・泊りのサービスを行います。24時間365日、スタッフがお世話します。 ●登録定員…29名 (うち宿泊定員…7名)
シェアハウス 2棟	お年寄り等が共同生活します。 ●入居定員…4名×2棟

宅医療・介護連携事業」を開始し、この事業は今年度から「燕・弥彦医療介護センター」となり、関連事業を一体化して機能強化を図ることとなります。



新潟医療福祉大FWSが被災地・東北訪問 車いす修理し絆深める

新潟医療福祉大学（新潟

市北区）のボランティアサークル「FWS」の学生と卒業生の12人が5月2日から5日まで、宮城県女川町の特別養護老人ホーム「おながわ」と岩手県大船渡市の介護老人保健施設「気仙苑」を訪れ、施設の車いすのタイヤ交換やブレーキ調整を行うとともに、お年寄りや職員と交流を深



今年も訪れた大船渡市「気仙苑」前でみんな一緒に

めた。

学生らが、5月の連休に東日本大震災の被災地を訪れるのは6回目。同じボランティアサークルの神奈川県工科大学KWRと共に、震災直後から岩手県や福島県の避難所などに車いすを贈り、津波で使えなくなった女川町立病院の車いすを再生するなど継続的に活動を行っている。

これは「FWS」が参加する若者の国際的ボランティア活動「空飛ぶ車いす」での経験と技術を生かした取り組み。今回も神奈川県工科大の学生ら5人と一緒に、合わせて80台近い車いすのメンテナンスに汗を流し、「気仙苑」では40台をノーパンクタイヤに交換した。

参加した4年生の栗栖亜

実さんは4回目。「まだまだ復興は進んでいない。『忘れていけないよ』という思いを込め支えになりたい。卒業しても参加したい」と活動でつながった縁を大切にす。3年ぶりに「気仙苑」を訪ねた4年生の上村佳

世さんも「施設の雰囲気は明るくなった。私たちが来ることを楽しみにしてくれている。この輪を大切にしたい。みなさんに会いに行っている、ということの方が大きいかな」と言う。絆がさらに強まったようだ。

また、2回目の3年生の井上樹さんは「利用者にありがとうと直に言われると、頑張ろう、来年も来ようと思う」と話し、「女川駅周辺に若い人たちが帰ってきた。活性化が楽しみ」と復興に期待を寄せる。初



「気仙苑」での車いす修理。利用者を思い、懸命に取り組んだ



参加の2年の満田滉一さんは「先輩と一緒にの作業で、修理の技術が上がったかな、と思う」。5年目の節目に現状を知っておきたかったと話す。

■「空飛ぶ車いす」

中古の車いすを収集・修理し、車いすの入手が困難なアジア諸国などの人たちに届けている。工業高校の生徒を中心としたボランティア活動で日本社会福祉弘済会の支援事業。今までに7500台以上を

贈っている。

■新潟医療福祉大学FWS

2010年に同大義肢装具自立支援学科の学生を中心に発足した。「空飛ぶ車いす」活動に参加し、タイヤスリランカなどにも出掛け、車いすを贈るとともに現地ボランティアの人たち

に修理法などを伝授している。本年度は海外活動の報告が奏功したのか、1年生40人が入会し、サークル員は70人ほどに増えた。

義肢装具自立支援学科は、義手・義足や車いすなどの福祉機器の製作・適合を行う専門職を育成している。

福祉の現場

帆苺 和弥さん

(あおやまメディカル営業部 店頭課 店長)

No.12



福祉用具の販売・レンタル店「いきいき生活応援館」ユニゾンプラザ店(新潟市中央区)と本店(同)の店長を兼務する。ユニゾンプラザ店は昨秋開店したが、諸会議で訪れる人など不特定多数の人が立ち寄るため、「より深く(専門性)、より広い(一般向け)品ぞろえになった」と言う。

モットーは、「来客者の問題は何かをきちんと把握し、解決すること」と力を込める。「販売よりも、この店に行けば問題を解決してくれる、と言われたい」と話す。実際、1時間近く話をして、「ありがとう、よく分かったよ」と100円ショップや量販店に行ってしまうことも。

トイレに行く間に尿を漏らしてしまう、とポータブルトイレを買いに来た人の場合は、話を聞くと「歩行が不安定」だったことが原因。廊下に手すりを付け、つえを

来客者の問題把握と解決策探しが第一

使うようになったら素早くトイレに行くことが出来るようになった。適切なアドバイスが喜ばれている。

接客に当たるスタッフには「難しい言葉を使わない、介護保険などの制度面や商品についての丁寧な説明」を心がけるように話している。専門店というだけで身構える人も多いため、その壁を「取り払う」ことにも腐心している。介護ベッドやシャワーいすなど「実際に手に取って、どのような動きをするのか確かめてほしい」。ネット販売などとの差別化も強調する。

人事担当者としての顔も持ち、「売り手市場」と言われる昨今だけに苦勞も多い。有志企業の人事担当者の横断的組織を立ち上げ、フェイスブックやツイッターで情報発信する努力をしている。祖母がパーキンソン病にかかったこともあり、ヘルパーになりたいたいと思つたが、今は「一人で出来ることには限界がある。自分の意図をくんでくれる人を多く生み出した方が良い」と思う。福祉介護施設の経営やビジネスモデルづくりの方が、自身には合っていると考へている。

福祉の店パレット

社会福祉法人新潟市中央福祉会
ワークセンター日和山
(新潟市中央区)

【施設紹介】

就労支援B型、生活介護事業の多機能型施設です。自主製品制作の他、クリーニング、廃品回収等の作業を行っています。

【商品説明】

☆焼き菓子
米粉パウンドケーキ
全7種 155円(税込)
『米粉倶楽部』推進
パートナーの参加商品
です。米粉を入れること
で軽い口当たりのパウンドケーキに仕上がっています。

問い合わせ 福祉の店パレット新潟店 ☎025-281-5513
県社協 地域福祉課 ☎025-281-5521



米粉おれつつえる(愛称:ころプレ)全2種 155円(税込)
お腹がすいた時のおやつやお酒のおつまみにピッタリのおススメ商品です。

☆雑貨品

生活雑貨は「便利でかわいいモノ。もう一つ欲しくなるモノ。お友達にあげたくなるモノを取り揃えています。



ティッシュBOX
カバー
825円(税込)



ポーチ
360円(税込)

ご意見・ご感想お寄せください
「福祉にいがた」について、ご意見、ご感想、
知りたいテーマなどございましたら左記までお寄せください。
◆TEL 0950-85575 新潟市中央区上所2-2-12
◆新潟ユニゾンプラザ3階 新潟県社会福祉協議会企画広報課
◆ファクス 025-281-5528
◆EMAIL oasis@fukushininigata.or.jp

この機関誌は、
赤い羽根共同募金の
助成を受け発行しています。

発行所/社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5520
発行人/関谷 政友
定 価/5円(会員の購読料は会費に含む)

福祉にいがた
平成28年6月1日発行(毎月1日発行)
昭和27年9月16日 第三種郵便物認可
印刷/島津印刷㈱